

町田の文化の未来を語るワールド・カフェ

2017.6.3 於：公民館学習室2

《行動するための考え方》

1. 文化・歴史はまちの記憶。記憶をなくした人間は生きていけるか！
2. 町の第1の機能は未来のこどもたちを育むこと。これができていると思える歓びの街を！ 庄司
3. 文化が大切であることを子どもたちの教育の中心に！ 市川
4. 教育文化は人間が人間であるため、人間性が豊かになるためのものであり、経済性だけで見ては(考
えてはいけない。
5. 町田の文化を大切にすることを市民運動とする。 鈴木
6. 町田で充実した生活を送るためにはどのような条件(環境)が必要か考え続ける。
7. 諸施設について①当初の目的が達成されたのか、否かの分析 ②時代とともに当初の目的からどう
変化したか。それらを踏まえた上で行動を考える。 河野
8. こうであれば、という夢や希望を語る。 槻木
9. この問題が発生する現実の情報不足。ここに何らの対応をせず無責任。 K.I
10. 長期ビジョン：楽しいまち、安心なまち、豊かなまち、笑顔あふれるまちを共有する。
11. ・どこへ持っていくか決める。・案内、公示方法をパソコンへ作る。 ・市民大学を民間で運営。
幅広いものを行う。 佐野
12. 町田市のよいところ：中央図書館、市民病院、教育施設。
13. 文武両立。スポーツと教育は平等にする。
14. 住みやすい、住んでいてしあわせな町を追及することがまず大切。
15. 若い子育て中の人たちが住みやすい町。定住してみたいと思える町に。
16. 文化施設のグループ化。なるべく駅の近くに。(マチッコで行けるように)

《私はこうする》

1. 私たちは請願して署名を集めます。 市川
2. 友人に伝え、問題を共有したい。 槻木
3. 議員の理解を知るために話し合いを持つ。 水
4. 財政に強い市民を増やす。育てる。 水
5. 私は近所の人やグループの人に話をしたい。そのためには、近年の予算配分の変化を公表して欲し
い。 庄司
6. 私は鶴川図書館の廃止を防ぐために、団地の住民や商店街の人たちとコミュニケーションをとりた
い。(鶴川の住民として) 鈴木
7. 5ヵ年計画が市民の活動を後押しする方向なら、市民の活動の場である集会室は減らさないように
アピールする。 鈴木
8. 私は図書館員嘱託員の組合員に未来の会の活動を話して参加してもらいます。 市川
9. 市民の意見募集にどんどん応募する。周りの人にも広げていく。
10. 所属する会に戻り、意見を求める。 K.I

- 1 1. 友人知人に自分の考えを伝え、友人知人の考えを尋ね、相互理解を深める。
- 1 2. 町田市教育文化に対する考え方を知りたい。現状の政策では二の次のような気がしてならない。
- 1 3. 自分のグループで理解を広め、実行する。ギャラリートーク。 佐野
- 1 4. いろいろな意見を聞きたい。
- 1 5. 多少の負担は覚悟する。
- 1 6. 文化施設は利便性のあるところにする。

《あなた(誰かさん)はこうしてほしい》

1. 若い人たちに文化に対して関心を持ってもらいたい。
2. 議会で話題にするように訴える。
3. 廃止可能性のある施設、それぞれで反対運動を個別に行う。
4. 未来の会のホームページを開設する。
5. 皆さんが関わっている施設の活動を充実させる。
6. 未来の会イベントでの市民意見を発表する場を持つ。

《みんなでこうする》

1. 今日参加した全員が6月15日～の意見募集に応募して、自分の意見を市に伝える。周りの人にも話して、一人でも多くの人に意見を提出してもらおう。
2. 6月19日の「町田市未来づくり研究報告会」にみんなで出席して意見を言おう。
3. 市長や議員を変えよう！
4. 皆で、勝てる市長候補を探そう！
5. 市を動かせるほどに市民の輪を広げるために集まりを繰り返し持つ。
6. SNSを利用する。
7. 未来の会イベントでの意見を集約して行政に提出する。
8. 請願、署名活動をする。
9. 公共施設の現況と再編計画を具体的にマップに示してみる。
10. 市政8年の功罪を明らかにする。
11. 各施設に関わっている人に来て、生の声を拾う。
12. 若者を引き込む。(大学の先生を巻き込む)

「落書き」から一ペーパーごとの主な意見

1. 意見を言う市民！ 集まっている人のせいかな、教育・文化に関心のあるひとばかり＝安心した！
2. どう広げて行くのか？市政へギ問を呈する必要がある。署名。
- 3.

<p>第5ラウンド</p> <p><u>報 告 会！</u></p> <p>どんな意見の広がり？</p>
--

"若い人"を取り込まないと！→ホント？年寄りでもいいじゃん！

情報 「告知」「広報」 行政<民間力 市民の様々な活動をつなぐ

4. 市民活動の場所 場所がなくなる心配 料金が高くなる心配 学校 町内にあるのか？
5. 文化ゾーン 文学館の前の通り 計画 町なみもふくめて 地元とのつながり <PR>
6. 教育費削減いいのか？

どうして文化・教育施設がやり玉にあがるのか？

教育効果がすぐに出ない。 存在意義理解しにくい。経済的效果

人がどれだけ来たか 人気ある？

フィンランド

次世代を育てる お金を掛ける 教員のステイタス高い 地域の人が学校に参加

・合理性かvs・人間性豊かさ 長期的ビジョンなし!

サッカー盛り上がってる!! 経済効果あり ・コンクリート ・鉄 建替え大好き!

7. 町田のステイタス! 芝ひろを文化の森に

文化活動はじみ→知ってもらうには? 広報は減った。若い人たちへ!

みどりの交流館 ポプリ?

町づくり 人間のゆたかな生活 経済性 まわし方・・・市民の考え

文化ゾーン→まわれる文化 雑学大学、してる? これからの具体的な行動を

TOPの考え方がえる・・・票につながると知らせる

未来の会ホームページ

青葉区 催しの広報、HP 市民が運営

市の予算 20年前?と今(サッカー) わりあい示して!教育文化がどの位減ったか?

8. 予算削減の情報がない→図書、教育費 予算がなければ施設の運営もできない

町田の教育文化施設は役にたっている?

読み聞かせや児童図書が少ない はやりの図書は多いのに

学校、館のつくしせつ スポーツ

子どもたちに残したい大人になって学ぶ場所が大切←ボランティア力を培う

市民大学 公民館=生涯学習センター 手助けがある

いろんな活動をサポートしたい

サッカー場 野球場←スポーツ好きにはOKだがアクセスが悪い

駅周辺に来ないと公民館がないのはどう?

町田に一つだから残したい 市民センターが使えると良い

子どもの居場所として文学館は役に立っている 中心地周辺だから

9. 人間の問題 郷土資料館

場所 小学校の開放→池田小の事件で× 図書館の集会室 交通の便

会議室を使っている団体のすみわけがあるか?

会議室の定員 図書館のホールの定員(30人以上)で使えない

読書会の場所(10~30人)が欲しい

バスセンターのところの上にエスカレーターで上がれるようなところ

10. 町田の教育文化施設は役にたっているの？

交通アクセス便利！ いい病院があるか？ 「市民病院」危機なの？維持

子どもの教育の質←町田の施設を使って教育

(中央) 図書館充実

住み続けたいまち、って？—市民不在の議論はおかしい？

議論の位置づけ

何の目的で、どこを目指して議論するのか。この話し合い生かされるの？

版画美術館—市民が魅力を知っているのか？市民はもっと利用を！

博物館

11. 「ひとはパンのみに生きるにあらず」→図書館は子どもの心を作る。

会議室が減らされるなんてとんでもない！

小さい子と母親の居場所←文化施設の可能性

職員の問題（版美・文学館・博物館）⇒アーカイブだけでは市民から離れてしまう。市の評価からもズレる。小中学校への出前を。昼間の母と子へのアプローチ

特定の人しか利用しないのはなぜか？→いかに得をするかが見えない！

12. 教育・文化の掲示板作って！ 雑学大学、広報紙はあまり載せられない。タウン誌

情報発信、なかまうちでした有効にならない。広く広報するには？

13. 人口減少社会—どんな町をつくる？

ヨーロッパの街並み、人口減少しても魅力的！

町田の魅力

昔 東の商業の中心地／福祉の町田 アップダウン多い玉川学園 せりがや公園 ひなた村 版画美術館 文学館 博物館 施設が町の中心にある 駅に近い！

子ども文庫 柿の木文庫 自然いっぱい 都内へのアクセス良い！

14. 学校教育で生涯学習を指導すべき⇒教師の教育が必要になる アクティブラーニング

★宣伝が大事 市民が利用する方法 場所を知らない人が多い

★住み易さの基準になりたい

★経済効果がない→もうからないから行政がやるべきでは？

★身近なところに施設がほしい

教育文化活動をより元気にするためには？利用するひととしない人の差が大きい。

利用する人がおおくなるようなメニューも考えたい 館同士のつながりがほしい←時代まつり

文化ゾーン 図書館→文学館→版画美術館 ふさわしい街並みにしたい

他の国を手本に出来ないか？ 学校の教師は教育のみに関わると成果でやすい 子どもの成長に携わることの大切さ

人材を育てなくてどうする!?←学校教育もしかり

どうして文化・教育施設はすぐ槍玉にあがるの？

現在の施設を縮小、予算を削る 成果がでるまで長い時間がかかる 経済効果出にくい
学校教育は何を目指しているのか

建築が長く持つような仕組みになっていない!? 学校施設は国県市予算

15. これから何をすべきか!

個の参加が大切。組織としての意見が聞きたいというわけではない。個の思いを届け合う。

出会いが大切。つながって意見の交換できた。

想いを伝える⇒つながるためには?

祭りが多い 祭りでつながる 行政の劣化は目に見えている←市民の声をあげるべき

町田の魅力

(大塚さん) 地方自治体のあり方を考えたい 魅力・・・ボランティアカ

(増山さん) 語部の会代表。団体がバラバラ感あり。イキイキ生きたい。公民館から出た人材がGood!

ボランティア 自然がGood!

(久保さん) 自然。里山がGood! 市民の想いで自然を考えたい。図書館とつながってアピール。
横につながるのが大切。

(今福さん) 町田ペンクラブ会長。自然はGood! 4館を応援したい。文化によりそう街にしたい。

(水越さん) 学校図書館を考える会より。子どもへの教育が大切。町田が大好きな子になってほしい。

16. 教育文化活動を元気にするには?

施設はあっても市民皆がつかっていない 市民が知らない。

施設職員の企画力に疑問

行政より市民の力で!

博物館ギャラリートーク 情報発信どうする? 柿の木文庫 文化教育の掲示板少ない

施設が貸部屋の カルチャー的使用に疑問 費用が安いから利用するのか。

会議室がとれない 公民館→文学館になった意味 職員の姿勢

以 上